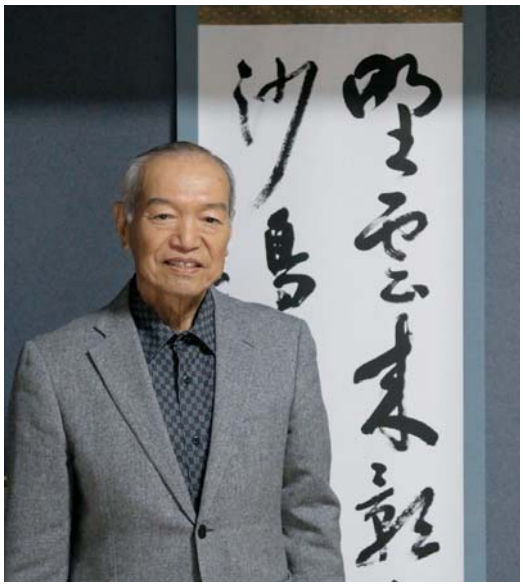
きほく人奮闘記



鬼北町文化協会　会長
井芝（いしば）　千章（ちあき）さん

今年度より鬼北町文化協会の会長を務められている井芝千章さん。鬼北町文化協会では、「きほく作品展」「芸能まつり」「県展移動展」をメーンに、町内外でさまざまな文化活動を行っており、現在66団体が加入しています。

30年近く続けている書道をはじめ、歌謡教室、俳句やクロッケーなど、さまざまなことに挑戦している井芝さん。「努力をすれば、それに見合った成果が見える。そのやり遂げたときの喜びがいい」と話し、また、「趣味に没頭しているときは嫌なことを忘れられる」と井芝さんは言います。「くよくよ考えてはだめ」と、井芝さんは趣味を満喫することで、心身のバランスを保ってきました。

現在、鬼北町文化協会は、若い人の入会がほとんどなく、高齢化する中、体調を崩してやめていく人が多いなど、会員数の減少が問題となっています。そのため井芝さんは、まだ加入していない団体に声をかけるとともに、さらに「加入団体との結びつきを高めていきたい」と話します。

会長就任後１年が経とうとする今、「今年経験したこと、そして反省したことを今後の活動に生かして、前向きに進んでいきたい」と、意欲を見せる井芝さん。「至誠、天に通ず」井芝さんが好きなその言葉のとおり、これからも井芝さんは、全てのことにまっすぐに向き合い、問題を乗り越えていくことでしょう。

街角ギャラリー「なんでも館」展示予定

1月5日(火)～1月24日(日)
写真展＆パソコン教室作品展
西田　伸・入船佳代子　他（延川）

1月26日(火)～2月14日(日)
生花展
坂本　ヌイ子（宇和島市）

問　鬼北町商工会
☎0895-45-0813

◆**開館時間**　10時～13時　14時～18時
◆**場　所**　近永南町バス停前
◆**入館料**　無料
◆**休館日**　月曜日

人口と世帯数　11/30現在

（ ）内は前月比

人　口	11,000人	（－18）
男　性	5,172人	（－ 8）
女　性	5,828人	（－10）
世帯数	5,079世帯	（－ 5）

※外国人住民は含んでおりません。

編集後記

▼心温まるお話が届きました。父野川の宮森幾代子さんが自身の田んぼで、大分県のあるひまつ小学校から飛ばされた風船をわけたそうです。風船にはこの種が入った小さなそこには９歳の男子児童の封筒、その名前が書かれていました。宮森さんはすぐにその小学校へと手紙を送付。１か月後、その風船を飛ばした男子児童と母親から嬉しいお手紙が届きました。

▼人権の花活動の一環として飛ばされた風船が、海を越えて大分県からこの鬼北町に届いたことに、宮森さんも男子児童もとても驚いたとも言いました。現在でもこの男子児童との交流を続けているそうです（菜）